

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2009年2月1日発行
隔月発行・通巻No.166
小誌はホームページからも見られます



岡本太郎《駄々っ子》1969年 FRP（繊維強化プラスチック）

川崎市岡本太郎美術館蔵

もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集 かわさき市民アカデミー
2009年度前期受講生募集
- 6 情報ポケット
- 7 施設めぐり

誌上ギャラリー

岡本太郎は50年代から家具やテキスタイルなどのデザインの仕事をしてきましたが、60年代半ばから岡本の強烈な個性を前面に出すデザインで家具を作ることを始めます。

1969年4月、日本橋三越にて、岡本デザインのカーペットを中心にした展覧会を開き、そこで《駄々っ子》を発表しました。

《駄々っ子》というタイトルは、油彩など他の岡本作品にも数点見られます。「徹底的に無邪気なものは自他が混沌未分の状態」にあり、岡本は自分自身のことを「駄々っ子」と称していました。

川崎市岡本太郎美術館 2月7日（土）～4月5日（日）
「第12回岡本太郎現代芸術賞」展 開催



(財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代)/FAX 044 (739) 0085

<http://www.kpal.or.jp/>
ステージ・アップ TEL 044 (733) 5811
E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため諸事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

地域やグループ等のユニークな活動や注目すべき地域課題への取組みの成果などを紹介します。

ロボットづくりの夢は無量大

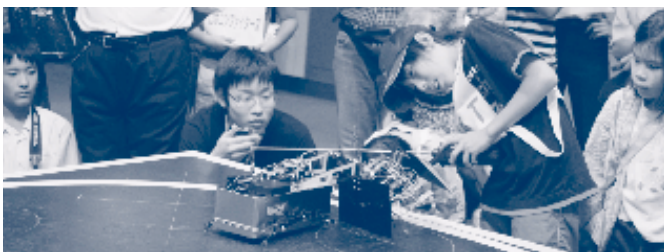
「Jr.ロボット競技大会」

ロボットづくり体験学習教室

手作りロボットでバトルをする「かわさきロボット競技大会」が川崎市産業振興会館で毎年行われています。主催は川崎市産業振興財団で、小学生から中学生までが参加できるジュニアの部と高校生以上が参加する一般の部があります。

ジュニアの部の夏休みロボットづくり体験学習教室を訪ねてみました。参加費はなんと3000円。4回の教室では、自分たちのオリジナルロボットをつくるため、基板を本体につけ、走行テストを重ね、腕や脚、本体に様々な部品を加え改造します。昔のミニ四駆のロボット版のようです。

「チームせとJr.」のように、お兄さんの代から5回目の出場で小学生の弟にお父さんと高校生のお兄さんがあれこれアドバイスするチームや「TEAM IKE-P」のようにお父さんがいても息子だけが黙々と作るチームもいます。他にもロ



ボット工作経験があるとはりきる小学生二人の「チームYN」は、二人で相談しながら一台のマシンを作りました。

各地で講師をする梁取先生は、「刃のついた工具は振り回さない」と注意しながら、みんなのアイデアを形にするアドバイスで大忙しでした。「ロボットの組み立ては初めて」というチームやお母さんが参加のチームは「シャフトを30ミリに切るのが難しかった」り、「武器になる腕がロボット自身を倒す原因にもなるので、つける位置が難しかった」ようです。2ヵ月後、ブルドーザーのようなタイプ、全体が布張りて敵の腕の攻撃を阻止しようとするロボット等20台が完成しました。

8月末の競技大会では、芝浦工業大学でロボットを研究している学生ボランティアの審判は、「いつも接戦で年齢は関係なく小学生が中学生に勝つこともあります」「ロボットの性能とコントローラーの操作が勝負です」と教えてくれました。「最高の戦いをする」ための試合前の調整では、一つひとつのねじのゆるみはないか、電池の残量はどうか、傷んだ部品の交換は必要かなど各チーム必死でした。

結果は、ゆっくりとした動きのロボットで、一人で冷静な試合運びをして敗者復活をした3年連続出場の西中原中学校3年生の「グロピュール」が優勝しました。参加者は、「ロボットを高校で専門的に学びたくなった」「絶対来年も作りたい」と次の大会を心待ちにしていました。

問い合わせ 川崎市産業振興財団 ☎044-548-4117

人はこんなにやさしくなれる

ドキュメンタリー映画「いのちの作法」がおくるメッセージ

映画館から出てきた人の表情がみんなやさしくなっています。映画「いのちの作法」を見れば誰もがやさしい気持ちになるのです。舞台は岩手県西和賀町。人口7500人余り、秋田県との県境に近い雪深い町です。沢内村と湯田町が2005年に合併してできました。「住民の命を守るために命をかける」そう決意して1957年に深澤辰雄が村長に就任した旧沢内村は、冬は雪に閉ざされ、1000人中69人の乳児が死亡するという乳児死亡率日本一、老人の自殺の多い村でした。それが61年には乳児医療費、老人医療費を無料化し、翌年には乳児死亡率ゼロを達成。「国がやらなければ私がやる、国は必ず後からついてくる」と深澤村長は、村民の声を聞きながら改革に取り組みました。改革は村人のなかに根つき、西和賀町になってさらに充実しました。映画は西和賀町の厳しくて美しい自然とそこに暮らす人々の穏やかな暮らしを描いています。

福祉施設の入所者の稲刈りの場面はその一つ。それぞれ楽しそうに、自分にできることをしています。無理な人は畦で見物。「見物する人がいると元気が出る」というのです。そうかあ、そんな見方もできるんだなあ。

施設に入っている娘を心配して訪ねてきた100歳になる父親が、娘の様子をみて思わず手を合わせる場面があります。

「障害は自分たちで背負っていかなくてはいけない」と覚悟していた人々の肩の力が抜け、安らかになれるのです。特別養護老人ホーム「光寿苑」をつくるときの「まちなにぎわいのなかにホームを建てる」という方針も素敵です。おかげでホームはいろいろな人が出会う場にもなっています。

一つひとつのエピソードがみる者の常識をゆさぶります。

「僕らの生まれた町の近くにこんなところがあったのか、こんな立派な人がいたのか」と驚いたのがこの映画を企画した岩手県北上市出身の都鳥兄弟。新百合ヶ丘にある日本映画学校で学んだ二人は、この逸話に感銘を受けて映画化を思い立ちます。それを支えたのが映画学校の恩師、武重邦夫さん。それにしても私たちはなんと沢内村から遠くにきてしまったのだろう。この映画が当たり前の光景にならずに、見る者の心を打つこと自体が現在の問題性を表しているのかもしれない。考えさせられることの多い川崎発の映画です。



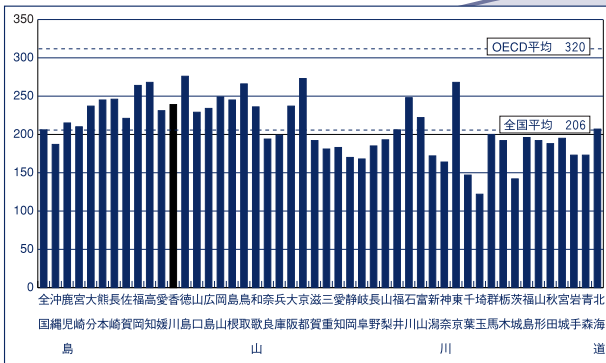
「いのちの作法」公式ホームページ
<http://nishiwaga-film.main.jp>

川崎市医師会主催 今年2回目の公開講座 今回のテーマは「在宅介護」

川崎市の医師会は毎年2回、参加費無料の「市民公開講座」を開いています。昨年度2月にはマイケル・ムーア監督の映画「シッコ」の上映と講演会が開かれました。「シッコ」はアメリカの医療問題の実情を伝える映画です。国民皆保険制度を持つカナダ、フランス、イギリス、キューバと対比しながら、制度のないアメリカの市民の厳しい実情を描いています。何よりもショッキングだったのは医療費が払えなくなった入院患者が治療半ばで路上に捨てられる場面。また、9・11事件で崩壊した世界貿易センタービルに救出に駆けつけた市民が、その後遺症に悩ままま放置されているのにもビックリ。市民が安心して治療でき、子育てできるフランスの恵まれた制度とのあまりの違いにただ驚くばかり。

映画ではふれられなかった日本の医療制度は、世界でも評判の制度だと講演で紹介されました。本来日本の医療制度では、いつでも、どこでも、どんな医療機関でも、公平な医療が受けられるようになっています。それが現在おかしくなり始めているのです。なぜでしょう。医師の人数が過剰になりかけている、医師が都市部に偏在している、高齢化で医療費が赤字になっている等々の説が流布し、最近では救急患者の「受け入れ拒否」という言葉が使われ、医師と患者の対立を生むような言葉さえ耳にするようになりました。本当はどうなのでしょう。

医師不足：どの都道府県もOECD平均に届かない



人口10万人あたりの医師の数 「誰が日本の医療を殺すのか」本田 安 洋泉社より

そもそも人口10万人あたりの医師の数では、OECD加盟国の平均に届いている都道府県はどこにもないようです。先進国中、GNP比で社会保障支出を減らしているのは日本だけ。それに対して公共事業費はサミット6カ国の合計よりも多いともいいます。技術は一流だが診療報酬は二流という日本の現状も紹介されました。医療を巡る昨今の問題の背景にはこのような問題があるようです。医療問題でもデータをもとにしていけないに議論する必要があります。

今年度2回目の公開講座は次のとおりです。

日 時：平成21年 2月18日(水)午後6時～

会 場：高津市民館大ホール(南武線溝ノ口駅前)

テーマ：「みんなで支える在宅介護」 参加費：無料

申込み・問い合わせ先 川崎市医師会

☎044-222-2110 FAX 044-233-8802

シニアのパレット

延べ6回の公演 入場者数約3500人 プロ、アマ、大人、子どもがともに熱演 一緒に作り上げた市民劇「池上幸豊とその妻」



江戸時代に川崎の海を埋め立て、今も地名にその名を残す池上新田を拓いた川崎の偉人、池上幸豊を描いた市民劇「池上幸豊とその妻」の公演が好評のうちに幕を閉じました。11月11日のエポック中原から始まり、教育文化会館、12月6日の麻生市民館まで、延べ6回の公演の入場者数は合わせて約3500人。演出家の香川良成さんは「11月22日の夜の公演で初日が出た」といいます。入場料に見合う芝居が生まれたというのです。市民劇では素人とプロがいっしょに演技するので、一定の水準もっていくこと自体がなかなか難しいことなのです。

「市民劇はいいですね。その役にふさわしい年齢の人が演じるから」と香川さんはいいます。芝居は演劇関係者の間でもなかなか評判がよかったようです。「地元の題材で、地元の人が脚本を書き、地元の人が演じる。市民劇はあちこちでやっていますが、こういう市民劇は川崎だけ」だとか。「それだけ川崎の演劇の層が厚いということだ」と誇らしげなのは脚本を書いた小川信夫さん。

「授業で小泉次太夫を調べる機会がありましたがこの芝居に参加したことがとても役に立ちました」というのは子役を演じた中学校1年生の男子。知識は「物語」として整理されると理解が違ってくるものです。稽古の期間にゆかりの場所を訪ねたりしているからなおのことです。

「演技で叱られたこともあるんじゃないの」と水を向けると、「楽しいことばかりです。一度だけアドリブで『あっかんべー』をやったことがあったくらいかなあ」とくつつくがありません。小学校5年生の男の子は、嵐の翌日海草を一抱え集めて「これ拾ったんだ」と親に見せる役のことが誇らしげです。半年あまりいろんな人に混じって稽古するなかで学んだことは大きいようです。

出演者のなかには演劇大好きの子内の小学校の元校長先生もいました。本当はシナリオを書きたいのだそうですが、演技もなかなかのもの。オーディションのときから力が入っていました。打ち上げの日には、早くも次回作が話題になっていました。まったく知らないことに挑戦してみると世界が広がっていくようでいいものです。

シニアに視点を当てて、課題の取組状況や耳より情報などを取材しました。

特集 かわさき市民アカデミー

2009年度前期受講生募集

かわさき市民アカデミーは、市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きることを支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のための学習機会を提供しています。1993年の創設以来、他に類のない多彩な講座を開設してきました。2007年4月にはNPO法人かわさき市民アカデミーが発足し、(財)川崎市生涯学習財団と協働して運営を行っています。本年度は、各分野で活躍する講師を迎え、3つの新しいコースが開設されます。

エクセレントコースの「世界を旅する」講座では、第1弾としてアメリカをとりあげます。栄光を誇ったアメリカは、いま歴史的転換を迎えています。もう一度原点に立ち返ってその風土、歴史、日米関係を学び、アメリカの変化と世界の今後について考えます。

いのちの科学コースでは、地球環境の変遷からヒトゲノム、脳科学、臓器移植など生命科学にスポットライトをあて、さまざまな角度から専門家たちが科学的解説を行います。議論を呼んでいる生命倫理についても考えます。

現代事情コースでは、世界金融危機について考えます。サブプライムローン問題に端を発したアメリカの金融不安はヨーロッパ、アジアに波及しました。100年に一度の出来事といわれる金融危機はなぜ起こったのか、この危機が意味するものは何か、危機克服に必要とされていることは何かといった問題を、理論と実態の両面から見ていきます。

新コースの他にも、人文系、社会科学系、自然科学系諸学の講座・ワークショップが開かれます。この春、新しい学びに挑戦してみませんか。

- 【受講対象】 18歳以上の方（川崎市外の方も受講できます）
- 【費用】 受講料については、各講座、ワークショップの日程表参照
教材費、資料代、交通費、入館料などは、別途自己負担
会員を希望される方は入会金：12,000円(2年間有効)
- 【申し込み】 以下の(1)～(4)を明記して、郵便はがき、またはFAXで申し込み
(1) 申し込み区分（会員・聴講生）
(2) 受講希望の講座・ワークショップ名（複数希望）
(3) 会員として入会を希望される方は入会希望コース名
(4) 氏名、ふりがな、郵便番号、住所、電話番号、(FAX番号)

- 【締め切り】 会員…2月18日（水）、聴講生…2月27日（金）必着
- 【備考】
 - * 先着順ではありません。応募者多数の場合は、抽選。ただし、会員優先
 - * 日程、学習内容、講師、会場は、変更することがあります。
 - * 受講の可否、受講手続き、費用の払い込みについては、締め切り日以降2週間後くらいまでに、文書でお知らせいたします。
 - * 応募申し込みが少ないときは、講座・ワークショップが中止になることがあります。

【申し込み・問い合わせ】
〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
(財)川崎市生涯学習財団 事業推進室
☎044-733-6626 FAX044-733-6697
財団ホームページ <http://www.kpalor.jp> を開き、画面左上の「かわさき市民アカデミー」をクリックすると、アカデミーのページになります。こちらから受講申込書をダウンロードすることもできます。

2009年前期講座・ワークショップ (WS) 一覧

No.	コース	曜日	開始時間	会場	講座・ワークショップ	講師	定員	受講料
1	美術 I	月	10:30	高津市民館	イギリスの美術 —ターナーからヘンリー・ムーアへ	美術評論家 末永 照和ほか	200人	会員：7,000円 聴講：10,000円
2	人間学	月	10:30	生涯学習プラザ	旅と霊性	哲学者・立教大学教授 内山 節	70人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-1	人間学	月	13:15	生涯学習プラザ	日常の中の漂泊	哲学者・立教大学教授 内山 節	30人	10,000円
3	政治・社会	月	10:30	生涯学習プラザ	人権の観点からみた政治と文化 —市民の政治社会学	法政大学教授 宮島 喬	140人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-2	政治・社会	月	13:15	生涯学習プラザ	多文化の社会、政治に向けての EUの挑戦	法政大学教授 宮島 喬	30人	10,000円
4	国際関係	月	13:00	生涯学習プラザ	「核兵器のない世界」への転換 は可能か	NPO法人ピースデポ 特別顧問 梅林 宏道	140人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-3	国際関係	月	15:00	生涯学習プラザ	軍縮・軍備管理を考える 基本文献を読む	NPO法人ピースデポ 特別顧問 梅林 宏道	30人	10,000円
5	音楽 I	月	13:30	高津市民館	忠臣蔵をめぐって	邦楽研究家 竹内 道敬	200人	会員：7,000円 聴講：10,000円
6	日本史	火	10:00	生涯学習プラザ	飛鳥の古代史	学習院大学講師 遠山 美都男	140人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-4	日本史	火	13:15	生涯学習プラザ	壬申の乱の前と後 —『日本書紀』を読む	日本大学教授 中村 順昭	35人	6,000円
★ 7	いのちの科学	火	10:30	生涯学習プラザ	広がる生命科学	東京大学理学部長 山本 正幸ほか	70人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-5	いのちの科学	火	13:15	生涯学習プラザ	生命科学の多様な世界	東京大学情報学環教授 佐倉 統ほか	25人	10,000円

No.	コース	曜日	開始時間	会場	講座・ワークショップ	講師	定員	受講料
8	社会福祉	火	10:30	生涯学習プラザ	現代日本の社会福祉 —歴史、現状、思想	金城学院大学特任教授 副田 義也	70人	会員：7,000円 聴講：10,000円
9	みどり学Ⅰ	火	13:30	生涯学習プラザ・野外	みどり学Ⅰ	樹木医・森林インストラクター 石井 誠治ほか	90人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-6	音楽	火	14:00	ミュージア川崎	東京交響楽団が案内する交響楽の楽しみ方 プラスオーケストラ以前の楽器と声楽	東京交響楽団メンバーほか	150人	13,000円
10	美術Ⅱ	水	10:00	新百合21ビル	ボッサとブリューゲル	東洋大学教授 岡部 紘三	300人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-7	美術	水	13:30	新百合21ビル	西洋美術の主題と表現	美術評論家 末永 照和	45人	8,000円
11	自然 (川崎学Ⅱ)	水	10:30	生涯学習プラザ・野外	街角のエコロジー「自然を楽しむ」 —エコツアーの原点	桜美林大学名誉教授 三島 次郎ほか	40人	会員：7,000円 聴講：10,000円
12	文学	水	10:30	生涯学習プラザ	魅せる作品、読み継がれる作品、 その文学生命を探る	ロシア文学者 川崎 渕ほか	80人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-8	文学	水	13:15	生涯学習プラザ	藤沢周平の主要作品を ジャンル別に精読する	早稲田大学教授 高橋 敏夫	30人	6,000円
13	ボランティアⅡ	水	13:00	生涯学習プラザ	傾聴ボランティア養成講座	NPO法人ホールファミリーケア協会 鈴木 絹英・山田 豊吉	42人	会員：7,000円 聴講：10,000円
★14	エクセレント	水	10:30	生涯学習プラザ	世界を旅する①アメリカ・ツアー	国際基督教大学教授 ビル・スチールほか	140人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-9	まち歩き (川崎学A)	水	13:30	生涯学習プラザ・野外	変わりゆく川崎を歩く	東京大学大学院博士課程 三浦 伸也ほか	40人	10,000円
15	暮らしの中の科学	木	10:30	生涯学習プラザ・野外	乗り物の科学Ⅰ	東京大学名誉教授 東 昭ほか	140人	会員：14,000円 聴講：20,000円
16	環境とみどり	木	10:15	生涯学習プラザ	持続可能な社会をめざして(1) —自然共生社会に向けて	東京大学名誉教授 太田 猛彦ほか	70人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-10	環境とみどり	木	13:15	生涯学習プラザ	持続可能な社会をめざして —環境教育を考える	東京大学名誉教授 太田 猛彦ほか	25人	9,000円
★17	現代事情	木	10:30	生涯学習プラザ	金融システム危機 —なぜ危機が起こるのか？	東京大学教授 伊藤 正直ほか	50人	会員：4,000円 聴講：5,500円
18	音楽Ⅱ	木	10:40	新百合21ビル	モーツァルトの音楽と手紙で時代を 読み解く 1：ザルツブルク時代	日本モーツァルト研究所所長 海老澤 敏	300人	会員：7,000円 聴講：10,000円
19	音楽Ⅲ	木	14:00	新百合21ビル	世界の音楽に親しむ	国立音楽大学准教授 横井 雅子	300人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-11	カウンセリング	木	13:00	麻生市民館	カウンセリングを学ぶ	日本女子大学桜楓学園講師 藁品 好恵	25人	10,000円
20	世界史	金	10:30	生涯学習プラザ	フランス革命の顛末	元千葉大学教授 多木 浩二	140人	会員：7,000円 聴講：10,000円
21	みどり学Ⅱ	金	10:30	生涯学習プラザ・野外	みどり学Ⅱ	樹木医・森林インストラクター 石井 誠治ほか	80人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-12	みどり学Ⅱ	金	13:15	生涯学習プラザ・野外	みどり社会貢献 ウォーミングアップ講座	樹木医・森林インストラクター 石井 誠治ほか	30人	7,000円
22	経済	金	13:00	生涯学習プラザ	近代日本の経済構想 —その変遷と原因を検証する	一橋大学名誉教授 中村 政則	100人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-13	経済	金	15:00	生涯学習プラザ	グローバル化と金融危機	東京大学教授 伊藤 正直	30人	10,000円
23	映像・メディア	金	13:30	生涯学習プラザ	テレビ・ドキュメンタリーの 虚と実	(株)テレビマンユニオン 取締役副会長 今野 勉ほか	80人	会員：7,000円 聴講：10,000円
24	歴史 (川崎学Ⅰ)	土	10:30	生涯学習プラザ・野外	川崎の歴史入門Ⅰ	考古学研究者 村田 文夫ほか	70人	会員：7,000円 聴講：10,000円
WS-14	まちづくり (川崎学B)	土	13:30	生涯学習プラザ・野外	安全・安心まちづくり ワークショップ	東京大学大学院助教 加藤 孝明ほか	40人	10,000円
25	ボランティアⅠ	土	主に 13:30	黒川青少年 野外活動センター	野外活動を楽しむ—自然体験活動の 指導者としての研修と実践	国際自然大学校 藁谷 久雄ほか	25人	会員：7,000円 聴講：10,000円
A	夜間講座	火	18:30	生涯学習プラザ	デザインってなんだろう	武蔵野美術大学教授 柏木 博	40人	5,500円
B	夜間講座	火	18:30	麻生市民館	裁判員制度の時代 —議論の中でスタート	成蹊大学准教授 東 雪見ほか	40人	5,500円
C	夜間講座	水	18:00	生涯学習プラザ	油絵を描く —技法を基本から学ぶ	東京藝術大学教授 佐藤 一郎ほか	25人	会員：7,000円 聴講：10,000円
a	特別講座	土	10:30	生涯学習プラザ	「医療と健康Ⅱ」メタボに克つ —健康な生活のための医学知識	日本医科大学武蔵小杉病院 副院長 宗像 一雄ほか	40人	3,500円
b	特別講座	土	13:30	生涯学習プラザ	日本舞踊の源流と今	中原区文化協会会長 藤嶋 とみ子ほか	40人	3,500円

…09年度に会員を募集するコース ★…新企画として開設する講座

【お詫びと訂正】165号5ページ左 下から6行目「防災拠点」は、「応急給水拠点」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

情報ポケット

財団主催の各種講座の案内やお知らせ

◆喜ばれています!講師派遣のご案内

小学校の社会科で…

「室町文化」の勉強で、水墨画や茶道を体験させたいのですが、いい講師はいませんか。

環境・平和学習の助言者はいませんか。

PTAの成人学級での講師を紹介して欲しい。

そんなご要望にお応えして、教職経験者や専門家の方々をボランティアとして紹介派遣しています。

器をゆっくり回して…



「和敬清寂」お茶の心を聞きました



日本古来のお茶の作法の講師 長谷川先生

「地域子どもたちに元気をもらいました」

感動!本物体験…子どもたちの声

「お茶の心は他人を認めることとわかりました。」

講師派遣の依頼は、(財)川崎市生涯学習財団 事業推進室

☎ 044 - 733 - 6626 ☎ 044-733-6697

◆シニア活動シンポジウム～シニアの力を地域へ～

日時：平成21年2月7日(土) 14:00～16:00

場所：川崎市生涯学習プラザ 401会議室

(川崎市中原区今井南町514-1)

★問い合わせ：事業推進室 ☎ 044-733-6626

参加自由

どなたでもご参加いただけます。

◆募集! パソコンセミナー受講生

パソコンの基礎から応用まで幅広く講座を開催しています。申し込み締切日を過ぎても空いている場合もありますので、詳しくは、お問い合わせください。

受講時間：9:30～16:30(昼休憩1時間あり)

※但し、3-Eは17:30～20:30

対象：18歳以上(◎は概ね50歳以上)

定員：各15人

会場：川崎市生涯学習プラザ 3階研修室

申し込み：はがき、FAX、電話で。

はがき、FAXの場合は、希望講座No.

〒、住所、氏名(ふりがな)、TEL、

FAX、年齢、受講目的を明記

★問い合わせ

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

(財)川崎市生涯学習財団

事業推進室パソコンセミナー係

☎ 044-733-5894 FAX 044-733-6697

講座名	No.	開催日	受講料	申込締切
WORD活用	3-A	3/3(火)	6,500	2/17(火)
◎ビデオ編集	3-B	3/4(水)	5,000	2/18(水)
EXCEL初級	3-C	3/5(木)・6(金)	13,000	2/19(木)
パソコンステップアップ	3-D	3/9(月)・10(火)	13,000	2/23(月)
◎インターネット/ブログ[夜間]	3-E	3/11(水)・13(金)	5,000	2/25(水)
◎ゆっくりじっくりEXCEL入門	3-F	3/12(木)	5,000	2/26(木)
EXCEL中級	3-G	3/18(水)・19(木)	13,000	3/4(水)

◆募集! 春の創作教室

春はアートで…子ども時代に芸術活動を!

参加者募集!!生田の森の中で心を解き放ち、子どもならではの自由な発想で油絵と陶芸を楽しみませんか。

☆陶芸：やわらかい土が焼き物になるまでを体験しよう

3/7(土)、8(日)、15(日)、22(日) 9:30～11:30

☆油絵：静物モチーフを観察して思いっきり描いてみよう

3/20(金)、21(土)、22(日) 13:30～15:30

会場：生田中学校特別創作活動センター

定員：陶芸・油絵ともに20人

対象：小・中学生

費用：陶芸1,600円・油絵2,100円

申し込み：往復はがきで

陶芸2/16(月)、油絵2/27(金)まで

★申し込み・問い合わせ

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

(財)川崎市生涯学習財団 事業推進室

春の創作教室係 ☎ 044-733-6626

財団が管理運営する施設を紹介

施設めぐり

○宮前スポーツセンター

～「みやすぽ」って何?～

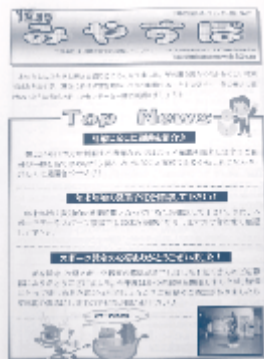
ご存じですか?宮前スポーツセンターには毎月発行される「みやすぽ」という“お便り”があることを…。

「みやすぽ」には「施設の紹介や教室の募集」だけにとどまらず、「読みやすい配置」「読んで楽しめる文章」「見て楽しめる写真の掲載」と工夫がたくさん詰め込まれています!

そんな「みやすぽ」は皆様への“心のこもったお便り”であると共に、試行錯誤しながら築きあげてきたスタッフの“心のこもった作品”でもあります。

どの施設にも負けない「みやすぽ」をぜひ一度手にとってご覧ください! ※カラー版は当館にて配布♪

★問い合わせ ☎044-976-6350



○大山街道ふるさと館

～連続講座「江戸時代の旅と近世神奈川の交通」より～

昨年、池上真由美氏による連続講座がありました。その中で、中原街道について次のような話がありました。

よくテレビや映画で早馬・早籠が宿場を駆け抜けるシーンが出てきますが、早馬・早籠は、品川から平塚宿までの東海道を利用しなかったそうです。江戸虎ノ門と平塚中原を結ぶ中原街道が使われたそうです。こちらの方が東海道を利用するより距離が少し短いこと。大山街道より起伏がないこと。宿場を通過する必要がなく、参勤交代にぶつからないこと。以上のことから継立(ツギダテ・人馬の供給)制をとる中原街道を、幕府や大名が火急の時に利用したのだそうです。

★問い合わせ ☎044-813-4705



○麻生スポーツセンター

～健康体力相談をしています～

麻生スポーツセンターでは、毎月第1・第3土曜日に無料で健康体力相談を実施しています。

「体力をつけたい」「スポーツを楽しみたい」「自分の健康が気になる」などの方が多くと思われます。けれど、どうしていいのかわからない!! そんな方はぜひご相談ください。

体力相談は予約制です。当スポーツセンターの受付、又は電話でお申し込みください。

曜日：毎月第1・第3土曜日

時間：①18:00～18:30 ②18:30～19:00
③19:00～19:30 ④19:30～20:00

対象：中学生以上 場所：トレーニング室

講師：服部 由季夫(運動生理学者)
相川 宗大(トレーナー)

★問い合わせ ☎044-951-1234

○青少年の家 ～青少年の家フェスタ～

川崎市青少年の家では、若者のボランティアグループ「K.Y.W.C」の企画・運営により「第13回青少年の家フェスタ」を開催します。利用団体が日頃の活動を紹介する発表会やフリーマーケット、模擬店など楽しい催しが盛りだくさんです。ぜひ、お出かけください。



◆日時 平成21年3月15日(日) 10:00～15:30

★問い合わせ ☎044-888-3588

○子ども夢パーク

初夢!新春イベント～もちつき・どんど焼き・昔あそび～



子ども餅つき大会

1月11日、夢パークのある下作延町会や夢パーク支援委員会の方々の協力のもと、800人を超える人が参加して「初夢!新春イベント～もちつき・どんど焼き・昔あそび～」が行われました。「ヨイショ!ヨイショ!」の掛け声とともに、つき手と返し手が息を合わせ、みるみるうちに餅がつきあがっていきました。親子連れをはじめ、たくさんの子どもたちがつきたてのお餅と特製豚汁をはおばっていました。正月飾りや書初めの書き損じを焼き上げる「どんど焼き」もあり、地域からたくさんの方が訪れました。全天候広場では書初めをはじめ、ベーゴマ大会、竹細工などの昔あそびが、室内では「かわさきかるた」が行われ、楽しいひとときを満喫しました。

★問い合わせ ☎044-811-2001

平成21年度 川崎市生涯学習財団 非常勤職員の募集について

(財)川崎市生涯学習財団では、平成21年度採用の非常勤職員を若干名募集します。

- 1 募集人員 若干名(男女問わず)
- 2 業務内容 庶務経理・施設管理・運営等の財団事務全般
- 3 勤務場所 財団本部及び指定管理施設(青少年・スポーツ・生涯学習施設)
- 4 勤務条件 シフト勤務で週4日(土・日、祝日、夜間を含む)
1日7時間15分(午前8時30分から午後9時45分までの間)
- 5 給与等 月額17万円程度(社会保険加入有り)
- 6 応募資格 18歳以上
- 7 応募締切 2009(平成21)年2月13日(金) 午後4時まで
郵送の場合は、2月12日(木)消印有効
- 8 応募方法 志望動機を記入した履歴書を郵送するか、または、直接お持ちください。(応募書類は返却しません。応募の皆様の個人情報は厳重に管理し、採用選考以外には使用しません)
- 9 その他 (1)新たな指定管理施設である「川崎市有馬・野川生涯学習支援施設」(宮前区東有馬4-6-1、庶務・経理・施設管理・事業関係業務で4名程度任用予定)を希望する場合は、その旨を履歴書にお書きください。
(2)書類選考後、面接等を2009(平成21)年2月26日(木)・27日(金)に予定しています。
- 10 問い合わせ先 (財)川崎市生涯学習財団 総務室 ☎044-733-5560
〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1



かわさき市民アカデミー運営協議会市民委員を募集します

- ◆ 応募資格 1年以上市内に在住する20歳以上の人(市職員と付属機関などの委員を除く)
- ◆ 応募書類および小論文
 - (1)応募書類 氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、性別、生年月日、主な職歴、ボランティアなどの活動経験、応募理由(200字以内)を記載
 - (2)小論文 2,000字以内、テーマ「かわさき市民アカデミーと生涯学習」
- ◆ 応募締切 2009(平成21)年3月2日(月)(当日消印有効)
- ◆ 送付先 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1 (財)川崎市生涯学習財団 ☎044-733-6626



Blend for You



**ダイドーブレンド
コーヒー**

ダイドーリンコ株式会社 www.dydo.co.jp